

特集

呉市の観光を考える

～シャトレゼ ガトーキングダム セとうちの取り組み～

▶セとうちアマルフィ生レモンケーキ ©シャトレゼガトーキングダムセとうち

特集 呉市の観光を考える	2-4
議長・副議長就任のごあいさつ	5
新たな常任委員会の顔ぶれ	6-7
6月定例会議案審議	8-9
6月定例会一般質問	10-14
議会 TOPICS	15
チーム議会 PLUS	16



呉市議会だより

PLUS チーム議会 #14



蒲刈小学校
6年生 高 恭佑弥 さん

～ 私の夢・呉市の将来 ～

“ 守り抜く場所 ”

■僕は将来、消防士になってたくさんの人を助けたいです。僕の家の近くには、消防署があり、そこで訓練していた消防士のみなさんがとてもかっこよく、憧れたのがきっかけです。その後、知り合いの消防士さんのすすめで柔道を始め、今でも消防士になることを目指して体力づくりをがんばっています。

呉市でも、いつ、どこで火災や災害が起こるか分からない中、一生懸命働いてくださっている消防士のみなさんに感謝の気持ちを伝えたいです。そして、消火や救助ができるロボットの開発など、様々な技術でさらに安心・安全な呉市にしていってほしいです。

9月定例会の予定						
日	月	火	水	木	金	土
8/17	18 総務委員会	19 民生委員会	20 文教企業委員会	21 産業建設委員会	22 特別委員会	23
24	25 告示日	26	27	28	29	30
31	9/1 本会議	2 本会議	3 本会議	4 本会議	5 総務委員会	6
7	8 民生委員会	9 文教企業委員会	10 産業建設委員会	11 特別委員会	12 本会議	13
14	15 敬老の日	16 決算特別委員会	17 決算特別委員会	18 決算特別委員会	19 決算特別委員会	20
21	22 決算特別委員会	23 秋分の日	24 本会議	25 予備日	26	27

※予定は変更になる場合があります。

議会報告会 【7/17 呉三津田高校×政策研究会】

呉市議会では、市内の高校などで議会報告会（意見交換会）を開催しています。高校生などが感じている疑問や若者目線の意見を聞き取り、今後の取り組みに反映していきたいと考えています。

Q れんがどおりを活性化するにはどうしたらよいですか？

A 今後、呉駅前の開発や呉市立美術館の建設など新たな魅力が加わります。これらからの賑わいを「れんがどおり」に誘導することも大切です。また、若者が集うことにより活気が生まれます。皆さんの思いや意見が大切です。呉市や呉市議会にご意見やアイデアなど高校生が提案することも可能です。

（生徒感想）
報告会を通して議員も市民であることに気づきました。私たちと市政に携わる議員との距離が縮まりました。



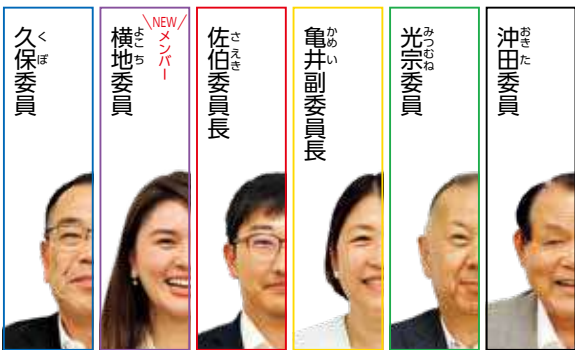
編集後記

このたび、広報委員長に就任いたしました、佐伯航一郎です。議会の委員会メンバーの刷新に伴い、広報委員会も新たなメンバーを迎え、スタートを切りました。引き続き、議会の取り組みを、市民の皆様に分かりやすく伝えるように取り組んでいきます。

今後とも、市民の皆様にご愛読いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

広報委員長 佐伯 航一郎

広報委員の交代がありました！ 新たに始動する広報委員会です！



□発行/呉市議会 □編集/広報委員会 〒737-8501 呉市中央4丁目1番6号 TEL: (0823) 25-3247(事務局)
□QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。 【令和7年8月10日発行】





Q 今後の活動を教えてください。

A 地域性を生かした商品を展開し、地元産品を使用して「呉市でしか販売しないもの」を作ろうと考えています。また、施設内の桟橋を活用して呉市内の周遊につながる取り組みを呉市と連携して行っていききたいと思っています。

今後、ケーキ工場の建設を行う予定ですが、地元雇用を中心に考えています。また、工場では、地元産品を使用したお菓子の製造や修学旅行生の受け入れと工場見学（見せる工場）も考えています。



Check! ～議会ではココが気になった～
(令和6年12月4日 本会議より)

Q 呉市はどのような考えで観光振興計画の推進に取り組んでいますか。

A 基本方針の一つとして、「受け入れ環境の整備」を掲げています。

その事例として、グリーンピアせとうちをシャトレーゼへ売却し、民間活力の活用により観光インフラ整備につながったと考えています。

呉市として、観光客のニーズに即した観光インフラの充実に向けた検討や取り組みを行っていくことで、さらなる観光振興の促進につなげてまいりたいと考えています。



Q 開業後の稼働状況を教えてください。

A 令和6年9月の開業時から売店やカフェなど、地元の方をはじめ、多くの方にご利用いただいております。

令和7年4月1日から宿泊者以外の方もレストラン(※)でランチbuffetをご利用できるようになりました。

※レストランは土・日のみです。

Q 株式会社シャトレーゼホールディングスのホテル事業は、全国に展開している1軒のうち、呉市のガトーキングダムセとうちと同等のホテルランクとなるリゾートホテルを北海道と長野県で展開しています。

今回、シャトレーゼガトーキングダムセとうち総支配人の小川賢志さんに、今後の地域活性化に向けた活動などについて、定森前広報委員長と光宗前広報副委員長が取材しました。

Q 今後どのように地域と連携していくお考えですか。

A これまで同様に地元の「かきまつり」や「和太鼓のコンサート」などの催しの開催や、地元の少年野球チーム「安浦アニマルズ」の活動場所を提供するなど、地域と連携していきたいと思っています。

なお、今後も施設を有効活用して、幅広いお客様に楽しんでいただける企画を提案していきたいと考えています。

▲取材の様子

インタビュー シャトレーゼガトーキングダムセとうちの取り組み

議長・副議長 就任のごあいさつ



第84代副議長
さかい まさゆき
阪井 昌行
Profile
2015年初当選 70歳
呉市監査委員、民生委
員会委員長など歴任

第68代議長
なかた みつまさ
中田 光政
Profile
2011年初当選 58歳
67代議長、77代副議
長、呉市監査委員など
を歴任

市民の皆様におかれましては、日頃より呉市議会の活動に対し、ご理解とご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

6月の呉市議会定例会において、第68代議長に中田光政が就任し、第84代副議長に阪井昌行が就任いたしました。誠に身に余る栄誉であり、その職責の重さに身の引き締まる思いであります。

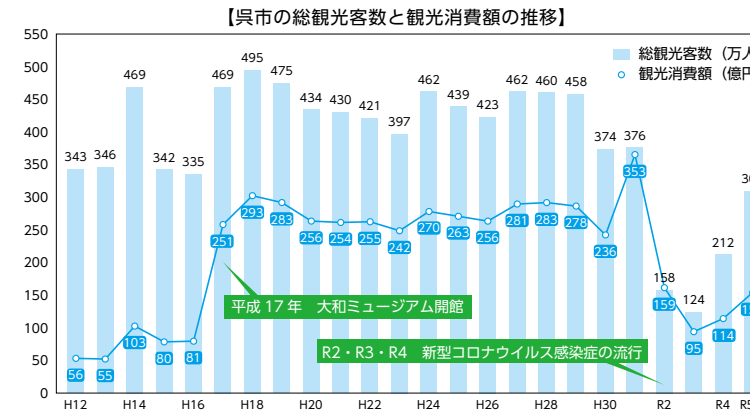
さて、呉市の人口が令和7年3月末で20万人を下回りました。人口減少は、単身世帯や高齢者単身世帯の増加を引き起こすだけでなく、地域社会の活力低下、コミュニティのつながりが希薄化する可能性があります。

市議会も今後さらなる新たな施策に取り組んでいく必要があると考えており、スピード感を持ち、チャレンジしていくことが、これからの呉市に必要なことだと思っております。

今後、市民の皆様と一緒に、安心して住むことのできる呉市、住み続けたいまち呉市の実現に向け、粉骨砕身で取り組んでまいりたい所存であります。

最後に、本市のますますの発展並びに市民の皆様のご健勝を祈念申し上げまして、就任の挨拶とさせていただきます。

呉市の観光の現状は？



平成17年の大和ミュージアム開館以降、呉市の観光客数は大きく増加しました。翌年には年間の総観光客数が495万人となり、観光消費額も293億円になりました。

その後、新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込みましたが、徐々に回復傾向に転じています。

呉市が抱える観光振興の課題



これらの課題を解決するために

新たな観光推進体制「一般社団法人 ツーリズムKURE」が誕生

市民・事業者・呉市などが一体となって戦略を立て、取り組んでいきます。
新たに就任した荻野光貴事務局長に呉市の観光消費額を上げるにはどうすれば良いか伺いました。

- Q** 観光消費額増加の重要なポイントは何ですか。
A まずは観光客に泊まっていただくことが重要です。泊まっていただくことで、周辺の観光・飲食施設などにしっかりと経済効果が波及します。

- Q** 市民は観光とどう関わったらよいですか。
A 市民も市内の観光地を巡ってください。そして、呉市のよさを再認識し、市外の方への広告塔として、魅力を伝えてもらいたいです。

活動内容

- 呉市観光・地域振興アプリ「マイクレ」によるCRM事業（※）
 - 呉観光ブランドの形成・確立（観光戦略の策定）
 - 公式観光サイト「くれとりっぷ」やSNSによる観光情報の発信 など
- ※会員となった観光客や市民の顧客情報を一元的に管理し、分析を行う事業（顧客の満足度向上や加盟店舗の売上増加に向けたサービス向上に活用）



取材を終えて



広大な敷地に山と海が隣接したロケーションに改めて魅了されました。観光振興の起爆剤となり得る施設になっていると思います。今後の展開に期待しています。

観光振興計画から約4年、安浦町へ新たに誕生した魅力的な施設に感銘を受け、地域活性化への期待が高まりました。



新たな常任委員会の顔ぶれ！

総務委員会

委員長

定森 健次郎



このたび、総務委員長を拝命し、その責任の重さを改めて実感しております。今期2年の総務委員会では、第5次呉市長期総合計画後期基本計画や、幸町地区総合整備基本計画などに係る審議など、呉市にとって、とりわけ重要な事業策定が予定されています。また、議会の立場からも、所管でもある行財政の健全化や、防災・危機管理体制の強化、地域課題への的確な対応を図るべく、しっかりと未来志向の議論を重ね、公正・中立な立場で委員会運営に努めてまいります。

梶山 政孝
岡崎 源太郎

委員長 定森 健次郎
北川 一清

阪井 昌行
副委員長 河原 初海

奥田 和夫

民生委員会

委員長

上村 臣男



このたび、委員長の大任を拝命致しました。現在、少子化と高齢化が同時に進む中、委員会では、市役所の窓口や自治会を担当する市民部、健康や介護に携わる福祉保健部、こども家庭庁の創設に伴い、こどもまんなか社会に取り組むこども部、そして、脱炭素社会に向けた環境部の取り組みなど、盛りだくさんの内容を所管します。委員の皆様と力を合わせ、市民の皆様の声も反映させながら、何でも言える委員会にしていきたいと思います。

岩原 昇
小田 晃士朗

委員長 上村 臣男
山本 良二

田中 みわ子
副委員長 坂井 誠臣

久保 東
林田 浩秋

文教企業委員会

委員長

藤本 哲智



このたび、委員長という大役を拝命致しました。文教企業委員会は、文化・スポーツ振興、教育、上下水道事業などを所管します。まず、上下水道関係では、「安全で安心な水道水の提供」、「事故のない下水道の整備」を念頭に進めます。文教分野においては、令和4年に策定された呉市教育振興基本計画を検証、残る課題の達成に向け、佐伯副委員長をはじめとする委員会メンバーとともに活発な意見交換により、よりよい未来の呉市の方向性を示していきます。

中原 明夫
福永 高美

沖田 範彦
委員長 藤本 哲智

副委員長 佐伯 航一郎
山上 文恵

檜垣 美良
横地 祐子

産業建設委員会

委員長

光宗 等



産業建設委員会は、農林水産、産業、観光、都市計画、土木、公園整備など、呉市の活性化や市民生活の向上に関わる施策を所管します。日本社会は、人口減少が進行し、働き手不足の拡大が懸念されるなど、情勢や課題を的確に捉えることが一層重要になります。市からの議案や行政報告の審議のみならず、委員の皆様と議論を重ねながら、豊かな未来につながる提案ができるよう全力で取り組みます。傍聴にもお気軽にお越しください。

渡辺 一照
井手畑 隆政

委員長 光宗 等
中田 光政

片岡 慶行
副委員長 亀井 聡美

院去 裕
橋口 晶

特別委員会名簿				会派別名簿				諸派
総合交通対策特別委員会		総合スポーツセンター調査検討特別委員会		日鉄呉跡地活性化検討特別委員会		議会運営委員会		日本共産党 呉市議会議員団
◎ 片岡 慶行	◎ 北川 一清	◎ 中原 明夫	◎ 梶山 政孝	◎ 橋口 晶	◎ 林田 浩秋	◎ 創友会	◎ 公明党 呉市議会議員団	奥田 和夫
○ 院去 裕	○ 横地 祐子	○ 檜垣 美良	○ 小田 晃士朗	○ 福永 高美	○ 梶山 政孝	○ 北川 一清	◎ 亀井 聡美	久保 東
上村 臣男	亀井 聡美	奥田 和夫	檜垣 美良	○ 定森 健次郎	● 渡辺 一照	○ 岩原 昇	上村 臣男	
光宗 等	久保 東	佐伯 航一郎	山上 文恵	● 坂井 誠臣	田中 みわ子	● 井手畑 隆政	阪井 昌行	社民党呉市議団
藤本 哲智	河原 初海	河原 初海	光宗 等	岡崎 源太郎	河原 初海	沖田 範彦		山上 文恵
田中 みわ子	山本 良二	坂井 誠臣	定森 健次郎	横地 祐子	佐伯 航一郎			
岩原 昇	渡辺 一照	定森 健次郎	林田 浩秋	藤本 哲智	片岡 慶行			
岡崎 源太郎	橋口 晶	井手畑 隆政	井手畑 隆政	中田 光政		市民フォーラム		
福永 高美	岡崎 源太郎	小田 晃士朗	橋口 晶	小田 晃士朗		◎ 山本 良二		
						○ 光宗 等		
						● 中原 明夫		
							◎ 幹事長	
							○ 副幹事長	
							● 会計	
								新しい風
								院去 裕

pick Up!

2

〈議第 67 号〉契約の締結について

宮原小学校校舎建設工事請負契約を締結します。

新しい校舎は、延べ面積 448.83 平方メートルの木造平屋建てです。主な施設等は、普通教室 4 室、教材室、男子トイレ、女子トイレ、バリアフリートイレを設置します。別途工事として、電気設備工事、給排水設備工事及び空調設備工事を実施します。



▲解体が完了した宮原小学校

Q 木造建築にした理由を伺います。

A 設計時の呉市公共建築物等木材利用促進方針に基づき、地上 2 階建て以下、かつ、延べ面積 1,000 平方メートル以下の公共建築物については、原則として、木造化を図るものとされております。本件の構造などを検討した結果、木造にすべきと判断しました。

議案書はこちら



議案資料はこちら



図面はこちら



pick Up!

3

〈議第 69 号〉呉市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

川尻東第 5 住宅を廃止します。

当該施設は、昭和 48 年に建設され、50 年以上経過し、外壁剥離などの老朽化が著しく、また、利用ができない危険な状態のため、令和 4 年度から新たな入居者の募集を停止していました。現在、入居者もおらず、今後、募集を再開する予定もないため、当該施設を廃止します。

※廃止後、令和 7 年度中に解体・撤去を行う予定です。

Q 廃止して撤去するとのことですが、今後、市営住宅は足りますか。また、市民のニーズに合ったものになっていきますか。

A 市営住宅の必要戸数を維持するという考えの下、建物の老朽状況を鑑みながら、使用できない建物は解体し、必要戸数を下回れば、施設の集約化などにより新たに建設します。質の面では、現在の生活様式に合わせ、エレベーターなど施設のバリアフリーを図ったものを整備しようと考えています。



▲老朽化が進む川尻東第 5 住宅

議案書はこちら



議案資料はこちら



6 月定例会 議案審議

会 期

6 月 9 日～6 月 2 0 日

呉市で決まった 3 7 件

- 議長発議案件・・・・・・ 6 件
- 議員提出案件・・・・・・ 2 件
- 市長提出案件・・・・・・ 1 8 件
- 決議・・・・・・ 1 件

- 選挙・・・・・・ 2 件
- 請願・・・・・・ 1 件
- 市長報告・・・・・・ 7 件

提出された議案の一部をご紹介します！



pick Up!

1

〈議第 66 号〉和解について

東京地方裁判所令和 4 年（ワ）第 2 1 7 9 6 号委託料等請求事件についての和解

〈議第 74 号〉令和 7 年度呉市一般会計補正予算

クリーンセンターくれの訴訟について和解します。

原告（呉環境サービス（株））は、呉市の委託を受けてクリーンセンターくれ（一般廃棄物処理施設）の管理運営を行っています。呉市は、原告が令和元年 10 月 31 日及び令和 2 年 10 月 29 日に発生したクリーンセンターくれのごみ破碎選別施設の火災に係る施設復旧後も施設を稼働させなかったため、契約に基づき当該管理運営事業に係る委託料を支払いませんでした。しかし、原告は、本件火災は「呉市の責めに帰すべき事由により生じたものであり、呉市の委託料の不払いには理由がない。」などの主張があり、クリーンセンターくれの管理運営事業契約に基づく令和 2 年度第 4 四半期及び令和 3 年度第 1 四半期の各委託料並びに原告が負担したごみ破碎選別施設の復旧工事等の支払いを求めて令和 4 年 8 月に原告が起こした訴訟について、裁判所の和解勧告に応じるものです。

Q 解決金について教えてください。

A 原告は、復旧工事費用や委託料減額分など、合計約 23 億円の支払いを求めていました。解決金（上限で 10 億円）の財源については、呉市が加入している損害共済保険金約 2 億 7,800 万円とそれ以外は、一般財源になります。原契約に基づいて委託料をすでに約 7 億 4,000 万円減額しており、解決金に係る一般財源負担がこれを超えることはありません。

第 66 号
議案書はこちら



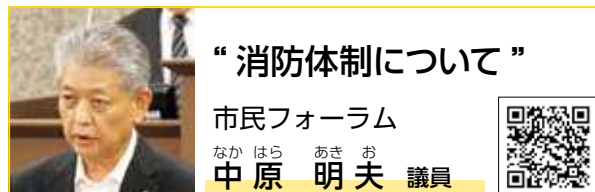
第 66 号
議案資料はこちら



第 74 号
議案書はこちら



▲適切な管理運営を「クリーンセンターくれ」



“消防体制について”

市民フォーラム
なか はら あき お
中 原 明 夫 議員



議員：消防力の現況と今後の対応

日鉄呉地区跡地に火薬庫が整備された場合、消防体制を強化する必要が生じるのかについて、伺います。

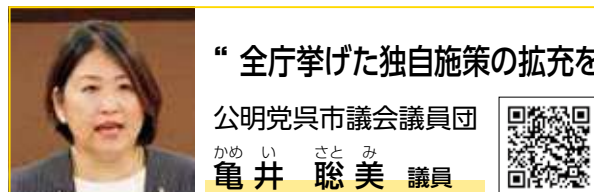
市：防衛省からは、鉄筋コンクリートの火薬庫を土で覆うとともに、その周囲を土堤及びフェンスで囲う計画であると説明を受けており、適切な管理運営がされるものと認識しております。また、火薬庫整備に伴う消防体制の強化を義務づける法令もなく、現状では体制強化の予定はありません。

議員：私の地元の広地区にも多くの消防団施設があります。消防車が複数台ある施設もあれば、小規模な施設もあります。中には自治会など、地域住民が建設したものもあり、どのような考え方で施設の整備を行っていますか。

市：消防団施設は、個別施設計画を基本とし、自治会等の所有施設も含め、再整備を検討しています。また、建設の経緯がさまざま、地域によって状況が異なるため、地元消防団と協議しながら、建物の規模や統廃合について検討し、必要な整備を行っています。使用を終えた自治会所有の消防団施設は、自治会に返還していますが、例えば、老朽化し解体する必要がある施設については、自治会と協議を行い、適切な対応を検討したいと考えています。



築年数がかさむ消防団施設



“全庁挙げた独自施策の拡充を”

公明党呉市議会議員団
かめ い さと み
亀 井 聡 美 議員



議員：「人口戦略対策本部」の取組

人口が20万人を切り、4月に「人口戦略対策本部」を設置されました。今までの取組をどのように展開されるか伺います。

市：「呉市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の下、これまで各部局で取り組みを推進し、毎年、総合計画審議会で議論をいただきながら、見直しを進めてまいりました。人口減少を緩やかにし、人を惹きつけるまち「くれ」の実現に向け、新たに本部を設置し、部局横断的にプロジェクトチームを作り、若い職員の声も取り入れながら、全庁挙げて課題解決に取り組んでいきます。

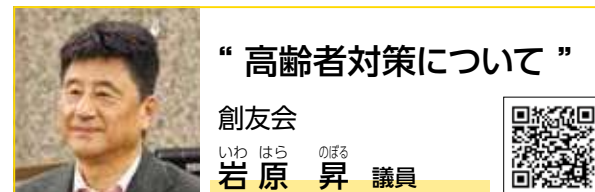
議員：女性のデジタル人材育成

各分野のDX化が進められ、女性のデジタル人材育成は、時代のニーズに応え、在宅ワークなど柔軟な働き方も可能となるものと考えます。女性活躍を後押しする取り組みをさらに拡充していただきたいと思います。お考えをお聞きます。

市：県内で唯一、「地域雇用活性化推進事業」の採択を受け、ビジネススキル習得支援講座等を開催しており、令和6年度の参加者は約7割が女性で、就職活動や職場において即戦力となるITスキルの習得を支援しています。企業DXを支援する（株）ラキール呉も開設され、今後、女性や若者の雇用の拡大につながるものと期待しており、立地協定の具体化に向けて取り組んでいます。



女性のさらなる活躍を



“高齢者対策について”

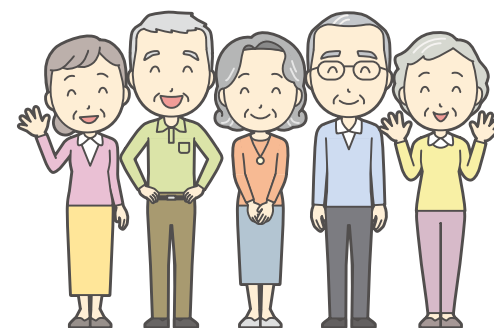
創友会
いわ はら のぼる
岩 原 昇 議員



議員：健康寿命延伸に対する取組

呉市の高齢者人口は、85歳以上の高齢者が10年後の2035年まで増え続けるという推計があります。健康寿命の延伸に向け、今後一層の努力が必要になると思いますが、健康な高齢者を増やす活動について伺います。

市：本市では、「自分の健康は自分で守る」ことを基本に、健康寿命の延伸に対する取り組みを進めています。自立支援、心身機能の低下防止に向けた普及・啓発や、住民主体で実施する介護予防への人的・財政的支援を行っています。

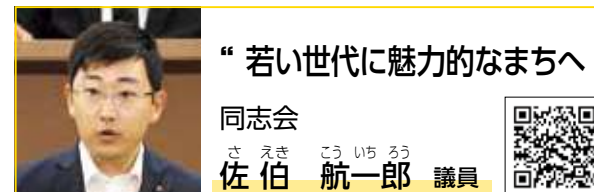


いつまでも元気に

議員：スマートタグの補助

行方不明になっていた高齢者が、スマートタグを携帯していたことで無事発見されたという話を警察から伺いました。GPS端末機よりもスマートタグの方が安価で、維持管理費も充電代のみと手軽に導入できる点で有効だと考えます。スマートタグも補助対象になるか伺います。

市：スマートタグも、本市が行っている呉市認知症高齢者家族等支援事業（GPS端末機等購入等助成）の補助対象となります。機器ごとのメリット・デメリットを考慮した上で、ご利用いただきたいと思います。いずれにしても、ICT機器の活用その他、地域住民や民間企業、民生委員児童委員協議会などの関係機関と連携し、社会全体で高齢者を見守る体制づくりに努めていきます。



“若い世代に魅力的なまちへ”

同志会
さ えき こう いち ろう
佐 伯 航 一 郎 議員



議員：新たな図書館による魅力向上を

若者や女性、子育て世代の利用を意識し、多様なニーズに対応した空間デザインなど「心地よさ、楽しさ」を感じられる環境整備が重要だと考えます。今後の図書館の在り方について伺います。

市：ニーズ調査の結果も踏まえ、図書館本来の役割である「市民の学びの場」、「情報収集・発信の拠点」としての機能の充実や利便性の向上に加え、新たな視点として子供や子育て世帯、若者の利用促進も考え、図書館の在り方を研究していきたいと考えています。



市民ニーズにあった図書館に

議員：多機能アリーナによる活性化を

アリーナは、飲食、宿泊、観光等周辺産業への経済波及効果や新たなビジネス・雇用創出効果を生み出すなど、地域活性化の起爆剤となる集客施設です。呉市として、新しいアリーナの可能性を含め、IHIアリーナ呉の今後の在り方について伺います。

市：IHIアリーナ呉は、「呉市公共施設に関する個別施設計画」において、令和12年度の廃止としていますが、安全が担保できる範囲で、可能な限り使用するとしています。多様な機能を含めた今後のIHIアリーナ呉の在り方については、市内の主要なスポーツ施設との役割分担を整理し、適正配置や適正規模・収益性・市民ニーズなども踏まえ、関係部署と幅広く研究していきたいと考えています。





カタログポケット

スマホで読める「デジタルブック配信」
呉市議会だより「Team Gikai KURE」は、年4回、2・5・8・11月に発行します。



“学校給食の不登校対策は？”

さだ もり けん じろう
定 森 健次郎 議員



議員：児童生徒の不登校の視点で考えると、現在の給食に関する手続について、経済的な負担感の軽減も含め、個別の事情に応じた柔軟な運用が必要ではないかと考えていますが、市の考えを伺います。

市：現在は、個々の不登校の状況に応じ、相談を受けて対応しています。今後も、不登校の児童生徒が安心して学校生活に復帰できるよう、また、家庭の負担が少しでも軽減されるよう、より実情に即した柔軟な運用ができないか、慎重に研究を進めていきたいと考えています。



ある日の学校給食

“生理休暇取得率の向上を目指す”

く ぼ おずま
久 保 東 議員



議員：生理休暇の取得率は、厚生労働省の調査では1%前後にとどまっています。広島県庁では生理休暇の名称を「ライフサポート休暇」に変更し、取得者数が増加したそうです。市の見解を伺います。

市：生理休暇の名称変更は、生理に関するデリケートな側面への配慮や女性特有の健康課題への多様な対応を目指す動きと理解しています。市においても、職員が健康に働き続けられるよう、各種休暇制度のあり方を検討することは重要と考えます。職員の声などを踏まえながら研究していきます。



休暇制度のさらなる改善を

“呉市の水産振興について”

ふじ もと てつ とし
藤 本 哲 智 議員



議員：水産業の現状を踏まえ、新たな養殖漁業に取り組む必要があると感じます。獲る漁業から養殖漁業にシフトするための支援策について伺います。

市：獲る漁業は、漁獲量の減少や魚の価格の低迷など、厳しい経営環境にあることから、養殖業へのシフトは、重要なことと認識しています。新たに取り組む養殖業として、ウニやアワビなど、延べ4件に対し、初期費用の一部を助成しています。今後も、漁業者のニーズをくみ取りながら必要な支援を講じていきたいと考えています。



水産業の活性化を目指す

“あがプラザの活用について”

さか い まさ おみ
坂 井 誠 臣 議員



議員：あがプラザは、地域住民の暮らしを支える拠点としての役割を担うべき存在です。テナント収益の向上のみならず、「地域コミュニティの核」としての価値を大切にしたい取り組みが求められると考えます。

現在、空き区画の利用促進に向けて取り組んでいることがあればお聞かせください。

市：市営店舗の入店促進策として、平成25年度から「あがプラザ新規入店者支援事業」を開始しており、この制度をご活用いただき、令和7年5月末までに、計18店舗・22区画に入店いただいています。



地域コミュニティの核として

“海洋文化とシビックプライド”

い で は た りゅう せい
井 手 畑 隆 政 議員



議員：海洋文化都市くれの取り組みに呉地域の海に関わる文化と歴史を加味し、市民のシビックプライドの醸成につなげてはどうですか。

市：呉地域の造船や海運、水産業など、海に関わる歴史や文化を土台（ベース）として、呉市・広島大学 Town & Gown 構想を推進することで、海洋・海事に関する人・物・情報が集積し、活気があふれ、呉の事業者や市民に誇りを持っていただける「海洋文化都市くれ」の実現に向けて取り組んでいます。



呉市の海をどう活かすか

“音戸高校を地域活性化の拠点に”

おき た のり ひこ
沖 田 範 彦 議員



議員：音戸高校は、今年の入学者数が19人です。県の指針では、2年連続20人を割り込む、または、全校生徒が60人を割り込むと廃校となります。音戸高校を地域の活性化の中心として活用できませんか。

市：有識者、自治会連合会長、PTA会長をはじめとする委員で構成された音戸高等学校活性化地域協議会を設置し、高校の活性化について、地域で議論を進めているところです。市としては、呉市を含む県内の島嶼部の市町で構成された広島県島嶼会から、県に対し、音戸高校存続を要望しています。



警固屋から見た音戸高校



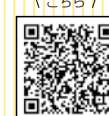
個人質問

6月11日・12日2日間にわたり、個人質問を行いました。

6月11日の
動画は
こちら



6月12日の
動画は
こちら



“呉駅周辺の再整備について”

誠志会
お だ こう しろう
小 田 晃 士 朗 議員



議員：呉駅周辺のエリアデザイン

呉駅周辺の再整備・開発の今後を伺います。

市：複合建物や呉駅交通ターミナル2階デッキを起点に、周辺エリアの価値を向上し続けていくことが重要と考えます。呉駅周辺地域総合開発基本計画で示しているとおり、令和9年4月に予定する、公・民・学が連携してエリアデザインを進める組織「アーバンデザインセンター」の組成に向けて準備を進めています。

なお、令和5年に開催した呉駅前デッキの未来像に関するワークショップでは、広いデッキや車両で上るスロープなどの意見が提案され、国における機能検討において参考にしていただいています。

議員：大和ミュージアムについて

サテライトが本市にもたらす効果と本体リニューアル工事の状況を伺います。

市：サテライトの来館者数は、5月末時点で6万人を超えました。令和7年度の目標来館者数は10万人であり、想定を大きく上回るペースで来館していただいています。周辺の入船山記念館も、4月と5月の2か月で約7,400人が訪れ、来館者数が過去10年で最も多い昨年度と比較しても、約1.8倍の方が来られています。リニューアル工事の進捗状況は、物価高騰や資材不足といった社会情勢があるものの、予定通り、令和8年3月末までに工事を終えて、4月中に開館できる見込みです。



零式観測機実物大模型を展示中(サテライト)

議会TOPICS



R7.5.16 議会協議会

令和7年3月31日（月）に防衛省から多機能な複合防衛拠点の整備に係るゾーニング最終案が示されたことを受け、4月24日（木）に呉市主催による住民説明会が開催されました。そして、5月16日（金）に議会協議会が開催され、呉市長が、防衛省による多機能な複合防衛拠点について、できる限りの早期整備が図られるよう防衛省に要望したい旨の方針を表明しました。これを受けて呉市議会では、賛成・反対の意見が出る中、賛成多数により呉市の方針について了承し、防衛省に対して、早期整備に向けた要望を行っていくことになりました。

※5月23日（金）呉市長と呉市議会議長は、中谷防衛大臣に早期整備に係る要望書を手渡しました。

日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区跡地に係る防衛省による多機能な複合防衛拠点の整備について

「日鉄呉跡地活性化検討特別委員会」を設置



▲特別委員会の様子

日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区跡地の活性化に向けた今後の利活用に関する調査を行うため、特別委員会を設置しました。

請議第1号「呉市主催による、呉市全地域での市民説明会開催を求める請願」が提出されました。

「日鉄呉跡地問題を考える会」から「呉市主催による、呉市全地域での市民説明会開催を求める請願」が紹介議員を通じて呉市議会議長宛に提出され、6月定例会で審議した結果、不採択となりました。

呉市監査委員に就任

6月20日（金）に、小田晃士朗議員が呉市監査委員に就任しました。市の財務や事業の管理等に関する監査を行います。



防災訓練の実施

6月6日（金）、出水期に備え、議員が全員参加する防災訓練を実施しました。市に「災害対策本部」が設置された場合、議会では、必要に応じて「議会災害対応連絡会議」を設置します。防災訓練では、議員へ安否確認メールを送信し、議員の安否を確認や周囲の状況について報告を受けました。

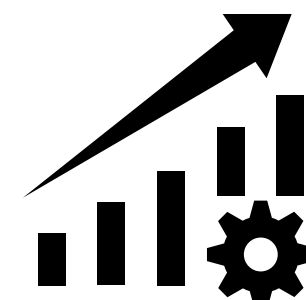
“強い経済、豊かな生活を実現”

いん きょ ゆたか
院 去 裕 議員



議員：日鉄跡地の防衛省による複合防衛拠点の整備により民間企業の誘致が実現すれば、経営資源が集積し、好影響が見込まれます。呉市の未来へどうつなげていきますか。

市：防衛省が示したゾーニング案では、防衛生産技術を担う企業を誘致し、また防衛装備庁研究関連施設の整備も検討されています。従業員や家族の移住・定住による人口増加や市内消費の拡大は大きいと期待しています。また、先端技術分野での産業集積が進めば、呉発のイノベーションが起こる環境が整うことが期待されます。



呉市の明るい未来のために

本会議や委員会の傍聴ができます！



受付は、
議会棟4階にて！
会議は通常、
10時に開会します。

インターネットでライブ中継・録画配信中！



呉市議会
インターネット中継



録画した本会議をYouTubeで配信しています！



呉市議会
YouTubeチャンネル



呉市の公式LINEでチーム議会の発行をお知らせ！



呉市公式LINEは
こちらから



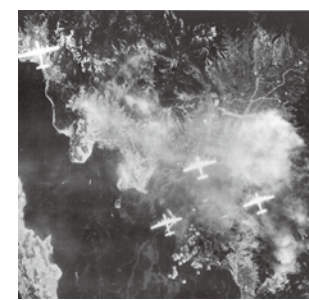
“日鉄跡地の防衛拠点化について”

おく だ かず お
奥 田 和 夫 議員



議員：海軍工廠時代の1945年7月1日から2日未明にかけて市街地が空襲の標的にされ1,800人以上が亡くなりました。警固屋まちづくりセンターの住民説明会は205人の参加がありましたが、基地は危険施設であり、全市で説明会を開催し、合意形成が必要ではないですか。

市：防衛省のゾーニング最終案について、重ねて説明会を行う予定はありません。防衛省は、今年度から施設配置の基本検討を行うとしており、進捗に応じて議会に報告し、節目節目で市民に説明する場を設けていく必要もあると考えています。



標的となった呉海軍工廠(1945年)
出典:U.S. National Archives

“LED防犯灯の補助金制度について”

やま がみ ふみ え
山 上 文 恵 議員



議員：平成23・24年に一括して設置した約1万8000灯のLED防犯灯は、耐用年数が到来するため、更新しなくてはならない状況です。防犯灯の設置数には地域格差がありますが、自治会への補助金制度の見直しについて伺います。

市：防犯灯は犯罪の防止・抑止を目的として、地域の実情を踏まえて自治会等が設置し、維持管理を行っていただいています。補助金制度は令和5年度に見直し・拡充を行っていますが、今後も引き続き、自治会長会議などを通じて、地域の状況把握に努めていきます。



補助金制度の見直しを



個人質問

6月11日・12日2日間にわたり、個人質問を行いました。

6月11日の
動画は
こちら



6月12日の
動画は
こちら

